

令和7年度 学校運営協議会 議事録

下野市立南河内小中学校

日時 11月11日(火) 13:00~14:30

参加者 <学校運営協議会委員>

齋藤 仁志 様 野口 幸一 様 川田 玲子 様 原 安礼 様
上野 保久 様
田澤 孝一 校長 岡本 直美 教頭 上野 達也 教頭
高橋 由枝 教諭 阿部 正明 地域連携教員 黒崎 智照 地域連携教員
<地域学校協働活動推進員>
坪山 仁 様

欠席者 吉田 久恵 様 田口 浩之 様
地域学校協働活動推進員 海老原 忠 様

会次第

1 開会の言葉(教頭) 日程説明

2 読み聞かせ参観

休憩

3 会長挨拶

4 協議

① 読み聞かせ参観の感想等

- ・図書委員会の生徒が読む前に声を掛けたらすぐ1年生も静かになるなど、いい関係ができています。
- ・途中立ち上がる1年生もなく、みんな集中して聞いていた。
- ・本を選ぶのは図書委員会の子が選ぶのか。大きな絵本が見やすくてよかった。
- ・1回目の読み聞かせということで慣れないところもあったと思う。これから慣れてますます上手になっていくだろうと思った。最後に下級生に「ありがとうございました」と言われることで、さらに相乗効果も生まれると思う。途中清掃の放送が入った時、図書委員会の生徒が「この続きを読みたい人はメディアセンターに行ってみてね。」など臨機応変な対応をしており、素晴らしかった。

Q 図書委員会へのらこんてさんの指導は何回くらいあったのか。

A 1回

- ・1回であれほどうまくなるのは素晴らしい。図書委員会だけではもったいない。
- ・もっといろんなボランティアさんが学校に入るとよい。
- ・とてもよい活動であった。
- ・途中廊下で会った児童生徒のあいさつも素晴らしかった。

② これまでの教育活動について（校長）

- ・読み聞かせについていただいた感想等を次に生かしたい。
- ・1年生は、入学式当初と比較して落ち着いて話が聞けるようになった。半年で大きな成長が見られた。残り半年は、次の学年に向けて成長させたい。
- ・夏休み 部活動 県大会にほとんどの部が出場。剣道女子、関東大会へ出場。野球部、県大会3位。野球部所属の女子、女子野球チームで全国大会優勝。市長を表敬訪問。
- ・9/6 親子奉仕作業、廃品回収を実施。収益の一部を使って、プール横の整備に活用。プール横に捨てた草等の影響でヤスデが大量発生していた。
- ・9月中旬 避難訓練を実施。不審者対応について訓練を行った。
- ・9/18 4年生宿泊学習那須高原自然の家。熊出没を警戒し、室内の活動に変更して活動を行った。
- ・地区新人大会 県大会に複数の部が出場。剣道部個人県3位。バドミントン部団体県ベスト8。
- ・10/4 えごま灯明の会点灯式 前期課程児童3名と後期課程生徒1名が参加し、テレビや新聞社の取材も受けていた。
- ・10/7 6年生児童表彰式 練習は簡素化していく傾向だが、返事、姿勢等素晴らしい態度でメダルを市長から授与されていた。
- ・10/8 市陸上記録会 ソフトボール投げが1位。最後に全員で記念写真を撮るなど、どの子どもとてもいい表情で参加できた。
- ・10/9 特別支援学級体育祭を実施し、大盛り上がりした。前期課程後期課程一緒になって楽しんでいた。
- ・市音楽祭 有志合唱団、吹奏楽部が参加
- ・10/24~25 夕顔祭
 - 24日 縦割り班で作成したモザイクアートのお披露目
縦割り班ごとのイベント（クイズ、ビンゴなど）を実施。前期課程後期課程一緒に考えて活動するなど楽しく参加できた。義務教育学校ならではのよい活動だった。
 - 25日 後期課程合唱コンクール 前期課程ウォークラリー（6年生を中心に）
前期課程は午前中のみ 後期は午後は発表（スピーチなど）
普段休みがちな児童生徒も参加できた。
- ・10/28 北研による出前授業 特別支援学級で授業
しいたけの菌床を提供していただいた。子ども達は毎日楽しみに手入れをし、収穫もしている。
- ・10/30 1~3年遠足 （1年）宇都宮動物園
（2年）なかがわ水遊園
（3年）茨城県ミュージアムパーク
- ・11/4~5 6年生 修了旅行 鎌倉・東京方面
子ども達は、みんな時間を守って行動できていた。ほぼ予定通りに活動できた。
国会では、参議院模擬議会を行った。
- ・11/7 6年生えごま刈り取り
- ・前期課程 11/10から、持久走記録会の練習開始。 業間に5分間走を毎日実施。
- ・前期課程児童は、自分達の役割を自分達でできるようになった。
- ・後期課程生徒は、自分達がみんなを引っ張っていかうという意識の向上が図られた。
- ・今後 9年生は受験に向けて努力をする時期。
- ・インフルエンザ 夕顔祭前に2クラス学級閉鎖。しかし、今現在は大きな広がりはない。
特に9年生に影響がないようにしたい。縦割り班清掃を停止するなど配慮しているところである。
- ・マンホールなど、普段見えているところでも危険箇所がある。学校でも、普段見えていても見逃しているところもあるのでは。未然に防げるように意識していけるとよい。
- ・下水道近くに木が埋まっていると、長い間に下水管を腐らせて下水管を壊すこともある。
- ・ほとんどの部活が県大会に進んでいることは喜ばしい。これも先生方の尽力のおかげである。感謝し

たい。

Q 部活動の大会での移動手段は。

A 音楽祭は市で手配（スクールバス等）、運動部は保護者による送迎。
教員の運転による送迎は行っていない。

Q 修了旅行 子ども達だけでの活動があると言うが、その際グループ毎にスマホなどを持っていたのか。

A 班に1台レンタル携帯、デジタルカメラ。GPS 機能も付いているので、教員が児童の位置を把握できた。緊急事態があった際に使用することを指導していた。
3連休明けの火曜水曜だったので、比較的空いていた。しかし、外国人の方は多かった。
・日々の活動に縦割り班が入っている。小中一貫校として充実してきていると感じた。
山形では全校児童による「なべっこ遠足」を各地域毎に実施している。山形の学力が高いのは「なべっこ遠足」があるからだと言われている。上級生が下級生を面倒見ている。小さい子も上級生を見て学んでいる。この連鎖がよいのだと言われる。本校の活動の話を聞いて、本校にも同じような連鎖が生まれてきていると思う。

③ その他

- ・学校における働き方改革について。（別紙参照）
- ・本校でも働き方改革を進めている。学校が担う業務、地域で担ってもらえる業務など、理解が深まるとありがたい。
- ・部活動の地域展開は本校の課題である。指導者について情報があれば、紹介していただきたい。
- ・学校行事では、現在 PTA 本部の御協力を得ている。
- ・駐車場問題が深刻である。行事の際には、地域の駐車場を多く貸していただいている。しかしその分駐車場整理などの人員が不足している実態がある。

Q 持久走記録会は校外へ出るのか。その時は誰かに協力をお願いしているのか。

A 保護者の方に協力していただいている。低学年の保護者が多い。

- ・本校教職員の勤務時間 他の学校に比べて長め。

前期課程は後期課程と日課をそろえているため、他の小学校と比べて放課になる時刻が遅い。手立てを考えたい。

5 閉会の言葉（教頭）

- ・次回1月27日（火） 9：30～ メモリアルルーム
- ・学校評価アンケートについて